

家庭科における食育については、どのように進めていけばよいか。

- 学校における食育の推進にあたっては、児童が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付け、生涯にわたって健やかな心身と豊かな人間性をはぐくんでいくための基礎を培うことが大変重要である。

家庭科における食育の推進は、次の二つの側面から充実を図る必要がある。

- ① 家庭科の食に関する指導の一層の充実
- ② 家庭科などの食に関する指導を中核として、学校の教育活動全体で一貫した取組

- 食育推進の観点

- ・ 日常の食事を大切にする心
- ・ 心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事の摂り方
- ・ 食品の品質及び安全性等に関する基礎的な知識
- ・ 調理に関する基礎的な知識と技能

- 留意点

- ・ 食生活を家庭生活の中で総合的にとらえるという家庭科の特質を生かす。
(例 家族や地域の人のためにお茶とおやつを準備し、手作りのランチョンマットを用いて供すなどA～Dを関連づけて学習させる。)
- ・ 家庭や地域との連携を図りながら健康で安全な食生活を実践するための基礎が培われるように配慮する。
- ・ 児童の発達の段階や学校・地域の実態などを踏まえ、学校全体として一貫した食育の取組を推進していくように創意工夫する。